

# Live/Dead Assay

キーワード 1) 細胞生存率 2) 細胞毒性 3) 浮遊培養 4) LIVE/DEADアッセイ

## 概要

抗がん剤(Taxol)処理したU937細胞の生存率をCalcein-AMとPIによる蛍光撮像により解析した。

## 実験方法

細胞株:U937 DE-4細胞 (BRC)

培地:RPMI (Nacalai tesque)

プレート:Sensoplate Plus microplate 96 well 黒平底 (Greiner)

試薬:Taxol (Wako)

蛍光試薬:Calcein-AM(Nacalai tesque)

PI(Nacalai tesque)

播種密度:3000 cells/well

培養期間:2日間

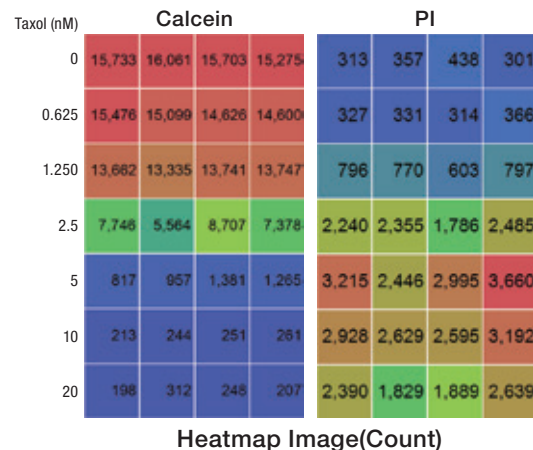
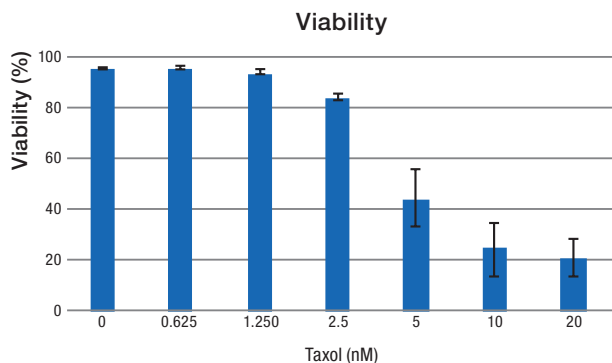
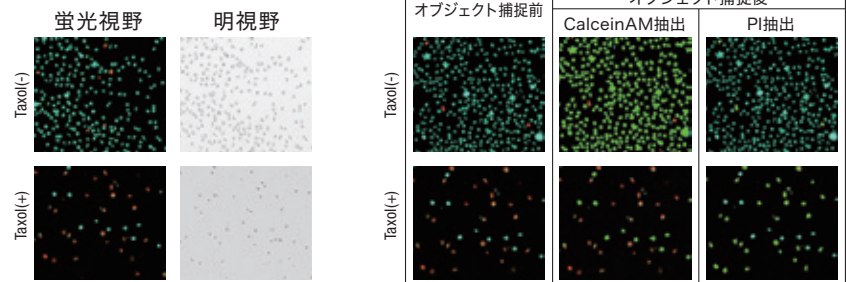
撮像方法:蛍光撮像(白色励起)、高倍レンズ使用

## 結果・考察

・Taxolの濃度依存的に細胞生存率\*が低下していることが分かりました。

・白色励起光を用いて複数の蛍光画像が同時に取得できます。LIVE/DEADアッセイに役立ちます。

※細胞生存率(%) = (CalceinAM+ cells / CalceinAM+ cells + PI+ cells) x 100



## 株式会社 SCREENホールディングス

京都(本社) / 〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る四丁目天神北町1番地の1

### ライフサイエンス事業室

京都(洛西) / 〒612-8486 京都市伏見区羽東師古川町322  
Tel: 075-931-7824 Fax: 075-931-7826

東京 / 〒135-0044 東京都江東区越中島一丁目2-21 ヤマタネビル7階  
Tel: 03-4334-7977 Fax: 03-4334-7978

お問い合わせ先: screen\_lifescience@screen.co.jp

www.screen-cell3imager.jp